

予 算 要 求 資 料

令和2年度12月補正予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 **新**岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止 協力金（第2弾）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

商工労働部 商工政策課 経済・雇用再生室 電話番号：058-272-1111（内4701）

E-mail：c11351@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 12,976,000千円（現計予算額：0千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳					
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	その他	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	12,976,000	10,380,800	0	0	0	648,800	1,946,400
決定額	12,976,000	10,380,800	0	0	0	648,800	1,946,400

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県からの営業時間短縮要請等に全面的にご協力いただける「酒類の提供を行う飲食店」に対して協力金を支給するもの。

（2）事業内容

【支給額】 1店舗あたり100万円

【支給要件】

- ・営業時間短縮要請（午後9時から午前5時までの休業）の対象となる「酒類の提供を行う飲食店」が支給対象。

＜対象地域：県内 32 市町村＞

岐阜市、大垣市、多治見市、中津川市、関市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、飛騨市、本巣市、海津市、岐南町、笠松町、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、北方町、坂祝町、川辺町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町

＜支給対象店舗数（想定）：12,976 店舗＞

- ・令和 2 年 12 月 18 日から令和 3 年 1 月 11 日の期間、県からの営業時間短縮要請に全面的にご協力いただいたこと。
- ・県の営業時間短縮要請期間より前に開業しており、営業実態がある事業者。

（3）県負担・補助率の考え方

国（地方創生臨時交付金）80%、県15%、市町5%

（4）類似事業の有無

有（岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金）

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	12,976,000	支給要件を満たす事業者に対して交付
合計	12,976,000	

決定額の考え方

4 参考事項

（1）国・他県の状況

- ・他都道府県においても、当県と同趣旨の事業を展開中。
- ・国は地方創生臨時交付金の中に、都道府県が飲食店などに営業時間の短縮を要請する場合の協力金支給に対する「協力金枠」を設定し、地方自治体向け支援を実施。

（2）後年度の財政負担

- ・なし

（3）事業主体及びその妥当性

- ・県からの協力要請に対応した事業であり、県主体が妥当

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、県が営業時間短縮要請（12/18～1/11）を行った事業者等が期間内の営業時間短縮等に協力いただくこと。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

対象事業者への協力要請は、緊急的に行う県からの任意の要請であり、指標設定等は困難。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域や業種を限定して実施する事業であり、必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 単年度事業
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】